

原発連事務局短信 第 1118 号 2021 年 9 月 3 日

原発問題全道連絡会 事務局発行 TEL011-777-1060 e-mail genpaturen@gmail.com

総選挙で野党連合政権樹立で原発ゼロ基本法の実現を！ 10 月寿都町長選で核のゴミ NO の町政実現を！

全道で 11 日イレブンアクション、26 日チェルノブイリデーに取り組みましょう!!

9 月 13 日(月)に実施予定!

9 月イレブンアクションにご協力ください!

全道の緊急事態措置期間は 9 月 12 日までになっており、現状はコロナ感染拡大が収まっていく傾向です。さらなる措置期間の延長がなければ定例の 9 月イレブンアクションを再開します。ご協力をお願いします。

◇日時 9 月 13 日(月) 12 時 15 分～同 45 分

◇場所 紀伊国屋書店札幌本店前(JR 札幌駅西側出口。北 5 西 5)

◇行動 スピーチと横断幕、ノボリ掲示。原発ゼロ基本法制定のカラーリーフと一緒に道原発連作成の「泊原発再稼働許さず廃炉に!」「北海道に原発 NO! 核のごみ NO!」のチラシも配付。

寿都町長選挙が来月 21 日に告示、

26 日に投開票が決まりました。

寿都町では「核のごみ」処分場選定の文献調査が行われており、調査の応募を住民の反対を押し切って決めた現職の片岡春雄町長と、調査を撤回し核のゴミを受けない、町民が主役の町づくりを掲げるえちぜんや由樹町議がそれぞれ立候補を表明しています。寿都町長選は町民が核のゴミ NO を示す最初の機会となり、道民にとっても核のゴミを持ち込ませない大きなたたかひの山場となります。

えちぜんや由樹後援会活動を全道に広め強めましょう。

寿都町「核のごみ」交付金配分を止めさせ! 周辺自治体は配分を拒否すべきです!

高レベル放射性廃棄物(核のごみ)最終処分場選定の「文献調査」にともない国から交付金(年額 10 億円)がでます。「核のごみ」交付金は「調査対象自治体(寿都町)に 5 割以上、残りは地域の実情に応じて配分」となっており、自治体の財政困難につけ込んで“札束で頬を張る”方式で周辺自治体の反対を抑え取り込むやり方で断じて許されません。断固として拒否すべきです。

北海道に原発 NO! 核のごみ持ち込みも NO!

総選挙で野党連合政権樹立で原発ゼロ基本法の実現を! 10月寿都町長選で核のごみ NO の町政実現を!



2021年9月

原発推進に固執し、福島第一原発汚染水の海洋放出決定を強行した菅首相を退陣へ追い込む!

市民と野党の共同の力は、4月の3つの国政選挙、7月東京都議選、横浜市長選と、菅自公政権を追い込み、そしてついに菅首相は政権を投げ出しました。きたる総選挙で野党共闘をさらに広げ、自公政権を倒し、原発ゼロ基本法制定実現へと道を開きましょう!

「核のごみ」争点に

10月21日告示、26日投開票で寿都町長選。

昨年10月寿都町長と神恵内村長が住民の反対や不安の声を無視して、多額の交付金を目当てに高レベル放射性廃棄物(核のごみ)最終処分場選定の文献調査を応諾し、両町村では経産省とNUMO(原子力発電環境整備機構)による文献調査が始まっています。周辺自治体ではこれに反対する「核のごみ条例」等がつくられ、全道各地でも食と農、自然と観光が目玉の北海道を核のごみ捨て場にさせないたたかいが広がっています。

寿都町長選で核のごみNOの町政を実現させ、文献調査を中止させましょう!

泊原発は再稼働させず廃炉に!

原子力規制委員会は専門家の異論に答えず、泊原発の敷地内断層を活断層ではないと判断。これを受けて北電は再稼働への動きを強めています。しかしこの後、基準地震動や基準津波、火山の影響などの審査が続き、テロ対策施設等の施設建設も未着手で、再稼働の見通しは立っていません。一方、北電はこの間、非常用ディーゼル発電機端子の9年間にも及ぶ接続不良、排ガスの放射線量数値の31年間もの過小報告、胆振東部地震時の外部電源喪失など不祥事を続発させており、原発を再稼働する能力と資格が問われています。泊原発停止から9年間、電力不足はありません。しかし停止中の維持費に毎年平均700億円もかかり、道民負担は増すばかりです。規制委員会は認可を取り消し、廃炉の決定を行うべきです。

原発・石炭火発 NO! 再生エネへの転換を!

経産省は2030年時点の電源種類別発電コストの新たな試算値で、原発の発電コストが安全対策費がかさみ、原発「最安」試算が崩れ、太陽光発電コストが最安値となった事を示しました。

福島第一原発事故を教訓に、地球温暖化の進行と災害の頻発の中、世界の流れが脱炭素、脱原発に向かい、災害国日本でも気候危機・エネルギー政策を国政の重要課題へと押し上げる事が急務となっています。エネルギー基本政策を脱炭素・脱原発、省エネと再生可能エネルギーへと、方向転換を政府、道、北電へ迫りましょう。

主催 ; 原発問題全道連絡会・国民大運動道実行委員会

〒060-0909 札幌市東区北9条東1丁目2-22 道労連内 TEL011-777-1060 Fax011-777-1061

原発連事務局短信 第 1119 号 2021 年 9 月 10 日

原発問題全道連絡会 事務局発行 TEL011-777-1060 e-mail genpaturen@gmail.com

総選挙で野党連合政権樹立で原発ゼロ基本法の実現を!

10 月寿都町長選で核のごみ持ち込み NO の町政実現を!

寿都町長選挙は 10 月 21 日告示、26 日投開票

えちぜんや由樹後援会活動を全道に広め強めましょう。

9 月 13 日(月)札幌駅前イレブンアクションは中止します!

◇日時 9 月 13 日(月) 12 時 15 分～同 45 分

◇場所 紀伊国屋書店札幌本店前(JR 札幌駅西側出口。北 5 西 5)

全道の緊急事態措置期間が 9 月 30 日まで延長されました。したがって上記の予定していた 9 月イレブンアクションは中止とします。各団体、地域での取り組みをひろげましょう。

総選挙で 4 野党が共通政策を結ぶ

政権交代を目ざす初めての歴史的たたかいが

始まる!-# 野党連合政権樹立でチェンジ-

8 日、日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組の野党 4 党と「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は総選挙で自公政権を倒し、命を守る新しい政権の実現を目ざす野党共通政策に合意し、政権交代を目ざす初めての歴史的たたかいの幕が切って落とされました。総選挙で 9 年間に及ぶ安倍・菅自公政治に対する総決算、変革の審判を下しましょう。

衆議院総選挙における野党共通政策の提言-命を守るために政治の転換を

新型コロナウイルスの感染の急拡大の中で、自公政権の統治能力の喪失は明らかとなっている。政策の破綻は、安倍、菅政権の 9 年間で情報を隠蔽し、理性的な対話を拒絶してきたことの帰結である。この秋に行われる衆議院総選挙で野党協力を広げ、自公政権を倒し、新しい政治を実現することは、日本の世の中に道理と正義を回復するとともに、市民の命を守るために不可欠である。市民連合は、野党各党に次の書政策を共有して闘い、下記の政策を実行する政権の実現をめざすことを求める。(1~3、5、6 項目は略)

4、地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行-再生可能エネルギーの拡充により、石炭火力から脱却し、原発のない脱炭素社会を追及する。(後略)